|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(10)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年3月9日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教/重職者大学院連合礼拝  重職者の3セッティング(ロマ 16:26) | △レムナント伝道学  レムナントの 3セッティング  (使 1:8) | | △核心  伝道者の3セッティング(使 1:1-8) | | △散らされた弟子たち  散らされた弟子の  3セッティング |
| 重職者は、今日のやぐらがなければならない。皆さんがカルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋で7やぐら、7旅程、7道しるべが与えられた。これを続けて祈れば、必ず黄金漁場が見える。そこに行かなかったために死角地帯になり、わざわい地帯になっている。これを持って三つのセッティングを続ければ良い。  絶対やぐらを作るのだ。これを持ってずっと編集するので、プラットフォームになって、神様の計画をずっと見つけ出すので見張り台になる。現場で続けてデザインするのでアンテナとなる。私の職業とつながるようにするのだ。  絶対やぐらを作れば三つの庭がついて来る。これをレムナントに、病んだ者に、多民族に伝達すべきだ。すると私の職業は生かされるようになっている。  これが金土日時代につながる。鍵は、絶対やぐらだ。金土日時代は集中することだ。ここで癒やし、答えも来て、私の職業とも関係ある。このことが起これば、また他のやぐらが来始める。他のやぐらの基準は常に黄金漁場、死角地帯、わざわい地帯を見つけることだ。  □序論  1.３団体や強大国でネフィリム戦略を使ってプラットフォームを作った。  2.ものすごい偶像神殿を作って見張り台の役割を果たす。  3.具体的な呪文を唱えて、霊的な悪霊アンテナの役割をしている。  □本論  1.その日、その所、その人  1)ロマ16:25世々にわたる前に隠されていたこと  2)ロマ16:26今、隠されていること  3)ロマ16:27永遠に神様に栄光を帰す隠されたことを与えてくださる。  2.神様の時刻表  1)創37:11ヨセフだけ悟った  2)出2:1-10この契約がモーセ1人に与えられた  3)Iサム3:1-19 ３セッティングが作られると、サムエルに来た  4)Iサム17:1-47この力、この祝福がダビデに  5)I列18:1-15オバデヤ　　6)ダニ1:8-9ダニエル  7)ロマ16章の人々の時刻表の中に  3.未来の時刻表　王の前に立って237か国に光を放つ未来が残っている。  □結論\_教会の中に作りなさい  1.237、5000種族のやぐらを建てなさい  2.教会の中に重職者は三つの庭のやぐらを建てなさい。  3.金土日時代を作って、絶対やぐらを建てるのだ。 | □序論  ３セッティングは今日のことを言う。毎日のようにチェックすべきだ。  □本論  1.サミットタイム-レムナントは、たくさんしようとせずに、今日のことだけチェックして実践しなさい。  1)祈りで霊的サミット味わう時間だ。  2)霊的サミットの中から出てくる学業を技能サミットと言う。  3)この二つの中から出てくる答えが文化サミットだ。  2.サミットの答え  1)ただ　2)唯一性  3)再創造を私の学業、仕事で毎日見つけて作れば良い。後に大きな答えとして現れるようになる。  3.サミット器  1)サミットの器を準備することがプラットフォームだ。プラットフォームを作る時間があるべきだ。プラットフォームは、ただ、唯一性、再創造を実際に見つけ出す時間だ。何をすべきだという答えが出て来たことによって、プラットフォームを作りなさい。  2)他の人が知ることができて、生かして、世界化になるように、見張り台とアンテナを作りなさい。  △ネフィリムはした。これを握って毎日実践した人がビル・ゲイツだ。彼はネフィリムをしながらデジタル世界をみな掌握した。レムナントはだまされずに作りなさい。  □結論  伝道の実際的なことを見つけたが、「世界福音化をする答えが聖書にあるだな」これが結論だ。そのときから、みことばが生きているみことばとして確認できて、使徒の働きは完全に道だった。レムナントは第4次産業革命が来れば、さらに問題が来るため、レムナントの時代が来る。レムナントが作る作品が時代を変える。特に、癒やし側にポイントを置いて、精神病から始めて、からだまでみな病気になるので、それを準備しなければならない。 | | これから３時代が来るために、三つの庭に対する準備を正しくしなければならない。伝道者の３セッティングをすれば、答えは来るようになっている。  □序論  1.正確な契約を抱くその時から始まる  2.神様が本当に願われる絶対やぐらが建たなければならない。  3.3セッティング(プラットフォーム、見張り台、アンテナ)になるべきだ。  1.創3:15 →分かって三つ(序論)を作ったヨセフ  2.出3:18 →血のいけにえを分かって三つを作ったモーセ  3.イザ7:14 → 「その名をインマヌエルと呼ぶ」という契約を握って心を定めたダニエル  4.マタ16:16 →このやぐらをセッティングしたペテロ  5.ロマ1:16-17 →この契約に答えを出したパウロ  △あのわざわい地帯、死角地帯、黄金漁場に絶対やぐらを建てなさい。正確な契約を握ってセッティングしなさい。  □本論\_祈りで私の中に絶対やぐらが建つようにしなさい。  1.祈り-霊的呼吸　いのち  2.内容  1) 7やぐら(見張り人)　 2) 7旅程(世界福音化する道)  3) 7道しるべ(所々にやぐらを建てること)  3.急ぐこと(Ⅱコリ10:4-5)  1)私の中でサタンのやぐらを崩しなさい。  2)神様のやぐらを建てなさい。  4.時刻表  1)味わう(契約を握って)　 2)待つ(神の国が成り立つ時まで)  3)挑戦(地の果てに向かって)  5.基準-神様のことで絶対やぐらを作ること  1)絶対計画を見たこと　2)絶対契約が来る　3)絶対旅程に行く  4)止めることができない絶対目標  5)絶対答えを味わうようにさせること  6.方法  1) 3集中　2) 3答え(問題は答え、苦しみは更新、危機は機会)  3) 3セッティング(プラットフォーム、見張り台、アンテナが立つように)  7.残すこと-三つの庭　1)多民族　2)癒やし　3)サミット  □結論\_参考  1.完ぺきな福音の力を教えなさい(申6:4-9)  2.三つの庭がある完ぺきな神殿を準備しなさい(ミツパ運動)  3.戦わずに勝つ完ぺきな宣教(ドタンの町運動)  4.レムナントを完ぺきな見張り人として立てなさい(イザ62:6-12)  5.完ぺきな次世代、RT運動を試みなさい(会堂)  △祈りは力を受けることだ。祈りは時間を稼ぐことだ。祈りは御座の門が開く時間だ。礼拝のときは、この祈りの奥義を味わって、天の軍勢が動員される時間だ。祈りは御座の力を受ける時間だ。信じるように願う。世界を変化させて私の職業と教会が生かされる奥義は、伝道者の３セッティングを準備することだ。 | | 1.伝道する時や、すべてのことの始まり  1)答えから先に-聖霊の導きで  2)できないことではない。ターニングポイント-真実のことを与えるために止められること  3)答えも受けなければならないが力も回復させること  2.このときから、絶対やぐらが建つ  1)使13:5-12暗闇から縛る(JXの御名によって)  2)使16:16-18医師が絶対癒やせない悪霊につかれたこと(精神病)癒やし  3)使19:8-20不治の病。このようなことをナザレのイエス・キリストの御名によって癒やした  3.そして、未来のやぐらを作る  1)使17:1  2)使18:4  3)使19:8  会堂で。  伝道者はあらかじめ答えを受けるのだ。伝道者は、それゆえ、絶対やぐらを建てるのだ。いつ他のところに移るのか。完全に未来のやぐらが作られた時。このように世界福音化を続けるのだ。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(10)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年3月10日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第10週  霊的サミットと永遠の答え(マタ 26:40) | | △聖日１部  未来に向けた挑戦(使 17:1–9) | | △聖日２部/ 重職者大学院開講礼拝および重職者が知るべき伝道学1  重職者の道(使 17:6) | |
| □序論  一度-霊的サミットと永遠の答え-一度だけ体験しても重要なこと、霊的サミットが何なのかを知るようになる。霊的サミットになれば、永遠の答えが来る。イエスも「一時間でも、目を覚ましていられなかったのですか」と言われた(マタ26:40)。それゆえ、定刻で、24いつでも祈れば、体験することができるが、これを霊的サミットと言う。この祝福を受けられなければ、未信者に仕えるしかない。  □本論  1.霊的サミット-目に見えないこと  霊的サミットは目に見えないことを持ったことなので、多くの人は価値があると考えない。  1)創37:1-11ヨセフは神様の恵みを悟って、世界福音化を待った。  2)出2:1-10この契約を悟ったモーセの母が、モーセにものすごい契約を教えて王宮に送った。  3)Iサム3:1-19ハンナ一人の祈りで、祈りを分かるサムエルが出てきた。サムエルの祈りと言葉は、一言も地に落ちなかった。  4)詩78:70-72幼いときに悟れば、世界を征服する。ダビデは羊飼いだったとき、この奥義を悟った。  5)Ⅱ列2:9-11これを分かったエリシャは、エリヤの霊の二倍の分を受けて、ドタンの町運動を行った。  6)ダニ1:8-9捕虜に行ったダニエルは、王宮に地位が高い人として呼ばれた。神様の計画を成し遂げる証拠を握るために、心を定め、王４人を教える先生になった。  7)使1:1、3、8キリストが最後の講壇であるオリーブ山に呼んでキリストであることを証しされた。神の国のことを40日間説明され、力を受けるようになると言われた。  2.技能サミット  この中で学業と、この中で事業を始めるようになれば、技能サミットになる。  1)やぐら-一番最初にやぐら、プラットフォーム、見張り台、アンテナが作られる。  2)小さなことのように見えるが、これを神様は最高に作られるのだ。  3)産業と学業にただ、唯一性、再創造の答えが現れ始める。  3.文化サミット-証人になって、すべての文化に勝つことができる証拠を与えられる。  1)他の人が全く見ることができない文化を生かす答えを受けることが証人だ。  2)残りの者、巡礼者、征服者の答えが来る。  3)このようになってこそ237-5千種族を生かすことができる。  □結論\_やぐら(見張り人)  私たちにこのような驚くべきやぐらが建てられてこそ、見張り人だ。私たちがここに座って祈りることが答えだ。 | | □序論\_私の運命をひっくり返す再創造の働きに挑戦しなさい。  1.どうしたら、答えられるのか  2.私の運命をひっくり返す再創造の働きに挑戦しなさい。  3.本文の背景  1)テサロニケ アレクサンドロスの影響が大きく、ローマに行く高速道路がある所  2)三回の安息日に、なぜキリストが必要なのかを話してイエスがキリストだということを伝えたパウロ  □本論  1.私の心の中にやぐらが先に建つべき  1)私の中に絵があるべき  (1)ヨセフ 世界福音化のやぐらと絵があった。  (2)ダビデ1千のやぐらと世界神殿を作る絵が入って来た。  ※霊的癒やしができる力を先に備える時間が礼拝時間  (3)40日間世界を征服するやぐら、旅程、道しるべを確実に  2)霊的癒やしの力、内的癒やしの力を先に受けてやぐらを作りなさい  (1)福音を持って霊的癒やしから　(2)根源的な癒やしから  (3)私の環境の中にある暗闇の癒やしから  3)確実な契約が植えられれば、絶対やぐらが私に作られる  (1)三回の安息日の間 キリストの十字架の死、復活の理由、イエス→キリスト契約刻印  (2)祈りはすべて(マコ9:29、使1:4,8)  (3)レムナントの中にやぐらを建てるべき。家系、過去、運命を変えるべき。  4) 3セッティング　(1)人とすべてが来るしかないプラットフォーム  (2)人を生かすことができる光を照らす見張り台  (3)全世界と疎通するアンテナ  ※年配の方は、伝道と宣教が何かをセッティングして、勧士は祈りが何かということをセッティングしなさい。  2.変化-テサロニケ教会  1)Iテサ1:3信仰の働き、望みの忍耐、愛の労苦  2)Iテサ1:5力と聖霊と強い確信でマケドニア、アカイアまで  3)ローマまで福音が証し  3.挑戦24、答え25、作品永遠  1)霊的問題を持っている人-やぐらだけ変えれば力の働き、癒やされる働きが起こる。  2)がん患者　(1)医師+食べ物+運動+祈りと呼吸祈り　(2)免疫力の戦い  (3)証人となる絵を描いて霊的戦い  3)うつ病でも霊的に難しい人24の祈りでやぐら変える24しなさい  (1)祈り24-力、エネルギー、時間を作って受けること、幸せと力を味わう、私を生かす  (2)必ず25の答え 神の国　(3)永遠、作品  □結論  1.7やぐら、7旅程、7道しるべを味わう祈りを持って任された分野と世界を生かすこと  2.三つの庭と金土日時代-病んだ者、多民族、レムナントが来て自分たちのために準備されたことが感じられるべき  3.237-5000種族を生かす契約を握ってやぐらを建てればロマ16章の祝福 | | 初代教会重職者がした祈り、24したこと  ・祈りは呼吸だ。世界福音化に焦点を合わせて一つのことを握って24しなさい。これが祈りだ。25が祈りの答えだ。すると永遠に残る。これが祈りの実だ。  ・祈りの内容は7やぐら7旅程7道しるべ一つの単語で神の国のこと、御座とその答え。  ・祈るべき急ぐことはⅡコリ10:1-5私の中に間違ったやぐらをみことばで打ち壊してしまいなさい  ・祈る時刻表は契約を握って味わう、神の国のことが起こるように待つ、そのときから、地の果てが見える。挑戦  ・基準は私の職業と教会に絶対やぐらが建てられること。続いて答えが来て、絶対計画が見えれば絶対契約が来る。絶対旅程を行って、絶対目標に従って絶対答えが来る。  ・方法は3集中、目が覚めたとき、寝るときに祈り。人、できごと、すべてを祈りに変えれば良い。  3答え 問題は答え、葛藤は更新、危機は機会。3セッティング この部分が私にプラットフォームになれば、見張り台、アンテナが建つ。  ・残すことは3つの庭  □序論\_目に見えないやぐら  1.霊的サミット(プラットフォーム)-ここから出てくる事業でこそ、技能サミットになって、作品を残す文化サミットになる。  2.WIOS(見張り台)　 3.OURS(アンテナ)  △みことば成就-使11:19危機のとき、世界を変える教会、使13:1-3宣教師派遣、使16:6-10マケドニアに、使17:1-9テサロニケに、使18:1-4コリントに、プリスキラ夫婦を付けられたこと、使19:21-27:24ローマに、パウロ、恐れてはならない。カエサルの前に立ちます。真の感謝から出て来るべきだ。  □本論\_器準備  1.家　1)人を生かすM.H　2)次世代を生かすRUTC 3)家、職場が地教会  2.教会  1)異邦人の庭(多民族宿舎) 2)祈りの庭(癒やし)  3)子どもたちの庭(遊んで休んで学ぶことができるべき)  3.職業  1)秘密決死隊　2)レムナント育てるRMの産室　3) Holy Masonの主役  △祈り24すれば25が来る。目標は永遠だ。永遠に残ることをするのだ。  □結論\_使17:6ヤソン  1.その時-必要(時刻表)出2:1-10、ヨシ2:1-16、使1:1-14神様が必要とされる時にいる重職者  2.その所-弟子を置かれた所(ロマ16:1-23)神様が弟子を備えておいて送られた所に用いられる者  3.その事件(ロマ16:25、26、27)世々にわたる前に、今、隠しておかれたこと、永遠にあることを与えられた。そこに用いられる者 | |